



2026年3月17日

各 位

会社名 オープンワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 大澤 陽樹
(コード番号：5139 東証グロース)
問合せ先 執行役員CFO 広瀬 悠太郎
(TEL. 03-5962-7040)

配当方針の変更と配当予想の修正（初配）
及び連結決算への移行に伴う2026年12月期連結業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更及び2026年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）（初配）並びに2026年12月期の期末配当予想の修正を行うことについて決議いたしました。また、2026年12月期第2四半期より連結決算に移行いたしますので、2026年12月期通期の連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更と配当予想の修正

(1) 配当方針の変更理由

当社はこれまで、経営基盤を強化し、更なる成長に向けた事業基盤の拡充や新規事業への成長投資、ワーキングデータプラットフォームの拡大への投資等を行うことで、高い成長を実現し企業価値を向上していくことが株主の皆様に対する最大の利益還元につながると考え、無配を継続してまいりました。

この度、新たに設定いたしました中期成長目標(※)では、2030年12月期までの期間において、継続的な事業の拡大と営業収益及び営業利益・経常利益・当期純利益の成長を見込んでおります。この前提のもと、キャピタル・アロケーションを再検討した結果、M&A等を含む成長投資と、株主の皆様への還元双方の両立が可能と判断いたしましたため、当社として初めてとなる剰余金の配当を実施する方針を決定いたしました。

(※)2026年2月12日開示「2025年12月期決算説明資料」に掲載
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5139/tdnet/2756070/00.pdf>

(2) 配当方針の内容

今後、当社は引き続き中長期的な成長投資を積極的に行うとともに、継続的に配当を行うため、年間配当として連結配当性向20%程度を目安とすることを基本方針とし、利益成長に沿って安定的かつ持続的な株主還元の実現を目指してまいります。

(3) 配当予想の修正 (2026年12月期)

配当方針の変更により、2026年12月期の配当予想を1株あたり0円00銭から中間4円50銭、期末4円50銭の年間9円00銭に修正いたします。

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2026年2月12日発表)	0円00銭	0円00銭	0円00銭
今回修正予想	4円50銭	4円50銭	9円00銭
前期実績 (2025年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

※なお、期末配当は2027年3月開催予定の第20回定時株主総会の決議を経て実施することとなります。

2. 連結決算への移行に伴う連結業績予想について

(1) 連結決算への移行について

当社は、2026年3月17日付「株式会社BNGパートナーズの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、4月1日付で株式会社BNGパートナーズを子会社化いたします。これに伴い、2026年12月期第2四半期決算より連結決算へ移行いたします。

(2) 2026年12月期連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通 期	百万円 6,200	百万円 1,450	百万円 1,449	百万円 965	円 銭 46.58

(参考) 2026年12月期個別業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
通 期	百万円 5,700	百万円 1,450	百万円 1,449	百万円 965	円 銭 46.58

上記の連結業績予想は、連結対象となる株式会社BNGパートナーズの業績予想（2026年4月1日～2026年12月31日）を織り込んだ数値となります。なお、上記の連結業績予想にあたり、当社の個別業績予想に変更はありません。また、今後は連結業績予想のみの開示を予定しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上